

平成二十六年一月の作品（文京区民センター3階B会議室）

初夢に逢ひたる父の若さかな（一江）

初詣母の着物につつまれて（由美）

蹲踞つくばいに雪の降り積む武家屋敷（隆治）

雪吊りの縛を新たに鴨の池（正雄）
（小石川後楽園にて）

星空のしじまに響け除夜の鐘（孝昭）

万民の願ふ平和やお元日（貴美）

初句会ことばの海に漕ぎ出でん（正佳）

冬茜のグラデーションに月と星（奉男）

初浅間青天にして峯の白（太郎）

冬晴れの蓼科仰ぐ小海線（平六）

また一人逝きて新年長寿会（前歩）